

ふじ市議会 だより

第 206 号 令和 8 年 2 月 1 日



第17回 富士山百景写真コンテスト 富士山写真部門入選
「厳寒の笹場富士」 加藤 利忠さん撮影(エリア:大淵笹場)

**あなたの声が、富士市の未来をつくる！
令和7年度 議会報告会を開催しました。**

報 告

常任委員会による先進都市行政視察…10・11

広報委員

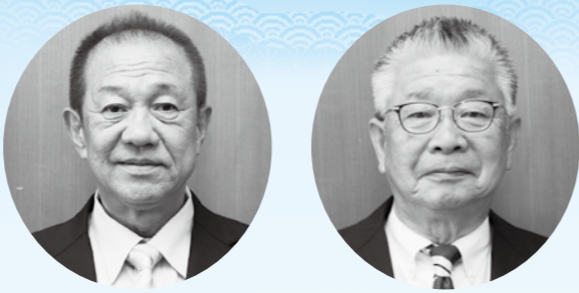
議員ふじさん歩・議会にひと言・議会Q&A…… 12



SDGs 未来都市 富士市

新年のごあいさつ

市民の皆様には、令和8年の新春を清々しいお気持ちでお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。
また日頃より市政に対し、深い御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
富士市議会では、富士市議会基本条例を平成23年に制定し、市民の負託に応え、市の持続的で豊かなまちづくりの実現に寄与するため、市民に分かりやすく、開かれた議会運営に努めてまいりました。
具体的には、市民の皆さんと自由に意見や情報を交換する議会報告会や決算時の事業評価など様々な取組を実施し、積極的に議会活動を行うことで、議会力の向上を図っております。これまで築いてきた活発な議論を維持しつつ、その内容をより広く市民の皆様にお伝えすることが重要だと考えております。
また、救急医療提供体制の充実を図り、市民が安心して暮らすことのできる社会の実現に向けて、(仮称)富士市の救急医療を守り抜く条例案の検討を進



議長 笠井 浩
副議長 高橋正典

めているところであります。市民の皆様の大切な命を守るため、一層の努力を傾注してまいり所存です。
今後も市民の皆様の声に耳を傾け、市当局と議論を重ね、山積する諸課題に真摯に向き合うことで市勢のさらなる発展に寄与してまいります。
結びに、市民の皆様が輝かしく飛躍できる年になりますよう心から祈念申し上げ、新年の挨拶いたします。

11月定例会

会 期 内 容

- 11月18日 本会議(開会)・委員会**

 - ◇特別委員会の中間報告・質疑
 - ◇議案1件(報告案)説明・質疑・討論・採決
 - ◇議案2件(単行案)説明・質疑・討論・採決
 - ◇議案27件(補正予算案・条例案・契約案・単行案)説明・質疑・委員会付託
 - ◇発議議案2件説明・採決
 - ◆議会運営委員会
 - ◆(仮称)富士市の救急医療を守り抜く条例検討特別委員会
- 20日 分科会・委員会**

 - ◆総務市民分科会・委員会
 - ◆産業教育分科会・委員会
- 21日 分科会・委員会**

 - ◆福祉保健分科会・委員会
 - ◆建設消防分科会・委員会
- 26日 委員会**

 - ◆予算決算委員会
- 27日 委員会**

 - ◆議会運営委員会
- 28日 本会議**

 - ◇特別委員会の中間報告・質疑
 - ◇議案27件委員長報告・質疑・討論・採決
 - ◇議案1件(人事案)説明・採決
 - ◇一般質問
- 12月1日 本会議**

 - ◇一般質問
- 2日 本会議・委員会**

 - ◇一般質問
 - ◆議会運営委員会
- 3日 本会議(閉会)**

 - ◇一般質問

人 事 案 件

1件の人事案件は、次のとおり同意されました。
▶富士市教育委員会委員 1人

11月定例会

議案の審議結果

※太字は委員会付託議案です。

■全会一致で可決、同意した議案

報 告	専決処分の承認
令和7年度富士市一般会計補正予算(第4号)	
予 算	令和7年度 補正予算
富士市一般会計補正予算(第5号)	
富士市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	
富士市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	
富士市新富士駅南地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	
富士市第二東名IC周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	
富士市水道事業会計補正予算(第1号)	
富士市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	

条 例	条例の改正
富士市附属機関設置条例	
富士市特別職の職員の給与に関する条例等	
富士市立高等学校教育職員の給与等の特別措置に関する条例	
富士市特別会計条例	
富士市立保育園の設置等に関する条例	
富士市斎場条例	
岳南広域都市計画事業新富士駅南地区土地区画整理事業施行に関する条例及び岳南広域都市計画事業第二東名IC周辺地区土地区画整理事業施行に関する条例	
富士市病院事業使用料及び手数料条例	
富士市立高等学校授業料等に関する条例	
富士市都市公園運動施設条例	

市議会議員補欠選挙結果報告

令和7年12月21日執行の富士市議会議員補欠選挙の結果、山岡祐貴氏、杉山幸宏氏が当選されました。



山岡 祐貴氏(広見)



杉山 幸宏氏(青葉台)

議場コンサート

第2回議場コンサートを、令和8年2月定例会にて開催します。議場での生演奏をぜひお楽しみください。観賞は無料です。

と き 令和8年2月13日(金)
午前9時 受付開始
午前9時30分 演奏開始

ところ 富士市役所10階 議場 傍聴席

※席に限りがあるため、観賞者多数の場合は9階第2委員会室にて、モニターによる観賞を御案内させていただきます。



詳細についてはこちら

条 例	条例の廃止
富士市住民基本台帳カードの利用に関する条例	
契 約	契約の一部変更
富士市総合体育館等整備・運営事業	
その他	財産の無償譲渡
富士市立広見保育園に係る建物及び工作物	
富士市立中野保育園に係る建物及び工作物	
その他	財産の無償貸付
富士山麓環境共生事業に係る建物及び工作物	
その他	財産の処分
金地金及びプラチナ地金処分	
プラチナ地金処分	
その他	指定管理者の指定
富士市地区まちづくりセンター	
富士市救急医療センター	
富士市新環境クリーンセンター循環啓発棟	
その他	規約の変更
共立蒲原総合病院組合規約	
発 議	条例・規則の改正
富士市議会委員会条例	
富士市議会会議規則	
人 事	
富士市教育委員会委員の任命	
■賛成多数により可決した議案	
予 算	令和7年度 補正予算
富士市病院事業会計補正予算(第4号)(賛成27、反対2)	

11月定例会常任委員会の審査等

予算決算委員会

(補正予算8件)

【委員長】小池智明 【副委員長】小池義治

【委員】委員長、副委員長を除く全議員

総務市民分科会

●富士総合運動公園の管理棟解体に伴う アスベスト除去工事が大幅に増額となった理由は

問 総合体育館建設事業費を1億1246万円余増額し、運営事業者が実施した管理棟解体に伴う調査により判明した建材等のアスベスト除去工事の費用を負担するとのことですが、令和4年度に実施した旧体育館のアスベスト除去工事の契約額と比較し、大幅な増となるのはどのような理由からですか。

答 今回は過去に温水プールとして使用していた建物の解体であるため、令和4年度に解体した旧体育館と比べ、配管設備や断熱材などアスベストを含む建材が多かったことが要因です。

福祉保健分科会

●臨時駐車場に費用をかけて整備する理由は

問 中央病院の臨時駐車場整備管理業務委託では、債務負担行為補正として、期間を令和15年度まで、限度額を3500万円と設定し、新病院の駐車場整備完了までの間、近隣の商業施設跡地を臨時駐車場として借り上げ、駐車場整備工事とその後の管理を民間事業者に委託するとのことですが、契約満了後には更地に戻すにもかかわらず、多額の費用をかけてアスファルト舗装やフェンス設置を行うのはどのような理由からですか。

答 臨時駐車場の整備から管理運営までを市直営で行った場合と民間に委託した場合とを比較したところ、委託のほうが数百万円ほど安価になることが分かりました。また、新病院建設により第一駐車場が使えなくなる令和9年度からは患者用駐車場として利用するため、段差や水たまりなどのない安全な駐車場が望ましいこと、砂ぼこりや水はけ等を懸念する地元町内会の要望等を勘案した結果、駐車場としてしっかり整備することとしました。

産業教育分科会

●休館した県富士水泳場の合宿等への影響は

問 コンベンション等開催事業補助金360万円の増額は、宿泊を伴う大会や合宿の開催数が想定を上回ったためとのことですが、今年8月から県富士水泳場が休館していることによる影響はないのですか。

答 県富士水泳場の休館により水泳場を使う合宿が中止になり、昨年度より補助金ベースで約70万円の減となるなどの影響がありました。一方で、今年4月から富士市総合体育館北里アリーナ富士が供用開始されたことや、5月から富士市スポーツコミッションが設置されたことなどにより、そのほかの合宿等の誘致は順調で、本補助金の今年度上半期の申請実績は、昨年度の約1.2倍に増えています。

建設消防分科会

●老朽化した消火栓の調査・修繕の状況は

問 消火栓維持管理費を1000万円増額し、本年10月に発生した漏水事故を受け、緊急点検を実施し、早急に修繕が必要と判断した消火栓の修繕を行うとのことですが、現時点の状況はいかがですか。

答 市内に設置されている消火栓4127基のうち、耐用年数30年を経過した約2200基の緊急点検に着手し、11月19日時点までに229基の点検・評価を実施し、早急に修繕が必要と判断した消火栓は1基で、既に修繕を完了しました。

各分科会において、上記の質疑・答弁があり、病院事業会計補正予算について反対討論・賛成討論を行った後、全ての付託議案を可決し、以下の事項を当局に要望することになりました。

- インターナショナルスクールについて、今後、誘致に関する事業を具体的に展開していく場合には、事前に市民の意見をしっかりと聞くなど、事業に対する理解が得られるよう努めること。
- 年末年始救急医療体制確保事業について、発熱患者が殺到し、救急医療センターの業務を圧迫しないよう十分に周知するとともに、評価・検証を通じて今後も本事業が継続できるよう努めること。
- 蒲原病院線の代替交通について、自主運行バスをよりよいものにするため、沿線地区住民等の声をよく聞き、実証運行の結果を検証し、必要に応じて運行内容の見直しを検討すること。
- 小中学校再編計画については、策定に当たって、しっかりと市民に周知するとともに、地域のまちづくりにも関わることであり、地域とともに慎重に議論を進めること。

11月定例会常任委員会の審査等

総務市民委員会

(条例5件、その他2件)

【委員長】井出晴美

【副委員長】佐藤菊乃

【委員】川窪吉男、遠藤盛正、下田良秀、伊東美加、小池義治、新家大輔

●住所地特例により市内に住所がない方への対応は

問 富士市斎場の使用料が無料となる対象者を「使用者又は死亡者が市民の場合」から死亡者が「市民の場合」に改め、死亡当時の住所が市内にあった方のみを無料とするとのことですが、介護保険制度の住所地特例により、富士市が保険者でありながら、他自治体に住民票を移し老人ホーム等の施設に入所している方が亡くなった場合には、どのような対応となりますか。

答 富士市斎場で火葬はできますが、住所が市内にないため有料となります。

●候補者に対する課題点等への働きかけは

問 まちづくりセンターの指定管理者候補者の審査結果では、いずれの施設の候補者も、各審査項目の得点において、求めるレベルを満たしているという評価でしたが、個別の項目で課題点等がある場合には、候補者に対しアドバイス等、何かしらの働きかけをしていますか。

答 指定管理者選定評価委員会の場において、評価委員である外部有識者の方々から、候補者に対し改善策について提案がなされるときもありますので、そういった場合には今後の事業に向けての改善材料として検討いただいています。

福祉保健委員会

(条例2件、その他4件)

【委員長】杉山 諭

【副委員長】荻田丈仁

【委員】太田康彦、笹川朝子、関 明美、植松光徳、望月 昇、小野泰正

●民間移管後の保育園施設における修繕等の対応は

問 平成31年に策定した富士市公立教育・保育施設再配置計画の個別計画に基づき、令和8年4月1日から広見保育園及び中野保育園の2園を民間移管するため条例改正を行うとのことですが、移管後の施設は市のファシリティマネジメントの対象外となるのですか。

答 移管後は民間事業者の所有物となるため、基本的に市が維持管理することではなく、ファシリティマネジメントの対象外となります。しかしながら、移管する施設が老朽化していることから、保育の質を担保するため、移管後2年間は、国の交付金の対象にならない軽微な修繕を対象に、上限1500万円までを市が補助する予定です。その後は移管先の学校法人が改修等を実施していくことになります。



▲広見保育園

●改定する中央病院の差額室料と他病院との比較は

問 富士市病院事業使用料及び手数料条例の改正は、老朽化した病棟設備等の改修工事が完了し、療養環境が改善されることや、物価高騰、社会経済情勢の変化等を踏まえ、差額室料等を引き上げるものとのことですが、改定後の差額室料は近隣の公立病院と比較していかがですか。

答 病院によって部屋のつくりや設備等が異なるため一概には比較できませんが、近隣公立病院を調査したところ、富士宮市立病院や沼津市立病院では改定後の中央病院の料金を下回るものの、両病院とも料金改定に向けた検討段階に入っていると聞いています。また、他の多くの公立病院においても、近年の社会情勢の変化等により料金改定を実施しているようです。



▲中野保育園

「あいさつ・11月定例会

常任委員会の審査等

一般質問一覧

特集

常任委員会視察

議会広報委員のページ

「あいさつ・11月定例会

常任委員会の審査等

一般質問一覧

特集

常任委員会視察

議会広報委員のページ

産業教育委員会

(条例3件、その他2件)

【委員長】長谷川祐司

【副委員長】福永意人

【委員】稲葉寿利、高橋正典、藤田哲哉、望月 徹、吉川隆之

●南富士カントリークラブ跡地の活用について

問 南富士カントリークラブの跡地全体を貸し付けるとのことですが、市民等が気軽に楽しめるような場所として、土地の一部を活用する考えはありませんか。

答

事業者からの提案では、貸付対象である22ヘクタール全てを使用する予定で、地域との連携により地域経済の活性化へ貢献する様々な内容が盛り込まれていることから、よりよい事業となるよう事業者と協議を重ねていきたいと考えています。

建設消防委員会

(条例1件)

【委員長】佐野智昭

【副委員長】石川浩司

【委員】小池智明、鈴木幸司、山下いづみ、笠井 浩、萩野基行

●法定利率の改正による市条例への影響は

問 岳南広域都市計画における区画整理事業の清算金の利子に係る条例改正は、法定利率が市中金利を大きく上回っていたことから、その乖離を抑えるために民法が改正されたことによるものだと思いますが、本市ではどの程度の条例に影響が及びますか。

答

法定利率の改正は、本市の税関係の条例に影響がありましたので、既に改正等の対応をしていますが、その他の条例においても改正の必要がないか確認し、漏れののないよう対応したいと思います。

(仮称)富士市の救急医療を守り抜く
条例検討特別委員会 の中間報告

10月24日、11月18日に(仮称)富士市の救急医療を守り抜く条例制定に向けた検討についてを議題として開催しました。

●条例案の概要について

問 本条例は救急医療に特化した条例ですが、行政による条例制定ではなく、議員発議で条例制定を目指すこととしたのはどのような理由からですか。

答

市の関係課に要望したところ、条例の必要性の検討や多くの内部調整が必要であり、時間がかかることから、喫緊の課題である630問題等を解決し、安定した救急医療提供体制を維持するためには、議員発議で救急医療に特化した条例を制定する必要があると考えました。

新病院建設特別委員会 の中間報告

11月6日に新病院の建設についてを議題として開催しました。

●新病院建設に伴う駐車場整備について

問 今後、外来患者の駐車料金の有料化を検討することについては、他の病院でも駐車料金を徴収することが一般的になってきているため、診察までの待ち時間が長くなった場合の懸念はありますが、患者に駐車料金を負担いただくことは理解できます。具体的にはどの程度の料金を想定しているのですか。

答

駐車料金については、現時点では未定であり、他病院の駐車料金の状況等を考慮しながら慎重に協議したいと考えています。

要望

現在の患者用駐車場の混雑に対する利用者からの不満をよく耳にするため、新病院建設に伴う駐車場の変更等について、利用者や市民に対してしっかりと周知してください。

一般質問とは、市が執り行う行政事務全般について、議員が質問を行うもので、本定例会では19人の議員が登壇しました。ここでは発言順に質問項目のみを掲載していますので、詳細につきましては富士市ウェブサイトの本会議の議会中継(録画放送)や4月末頃に発行予定の会議録を御覧ください。会議録は富士市議会ウェブサイト、図書館で御覧いただけます。

えん どう 遠 藤	もり まさ 盛 正	1. 庁内に高齢者就労支援窓口「生涯現役支援窓口」を設置することについて
もち づき 望 月	と お る 徹	1. 小長井市政12年、推進した施策について
せ き 関	あ け み 明 美	1. 複数部署の個別契約を包括契約することによる経費削減等の可能性について
う え まつ 植 松	みつ のり 光 徳	1. 富士市における地域医療体制の変遷と持続可能な地域医療体制の確立に向けた今後の課題について
こ い け 小 池	よ し はる 義 治	1. なぜ本市に、ららぽーとやコストコのような大型商業施設ができなかったか 2. 若手・中堅職員の離職と再チャレンジについて 3. 富士駅東第2自転車駐車場(旧パピー駐車場1階)の閉鎖と雨ざらしの仮設駐輪場の改善について
い どう 伊 東	み か 美 加	1. こども発達センターの今後の在り方について
し も だ 下 田	よ し ひで 良 秀	1. 富士市における学校給食無償化について 2. 富士市における不法ヤード対策について
は せ がわ ゆう じ 長 谷 川 祐 司		1. 富士市職員の過労死ラインを超える勤務及び過重労働面接指導マニュアルに沿った対応について 2. 大規模災害時や火災発生時における職員及び来庁者の庁舎内からの避難について
す ず き 鈴 木	こう じ 幸 司	1. 来年度中に義務化される予定のカスタマーハラスメント対策等について
さ の 佐 野	ち あき 智 昭	1. 浜幼稚園跡地の教訓を踏まえた浜保育園跡地の利活用について 2. 地域活動を支える依頼及び委嘱事業の持続可能性について
い で 井 出	はる み 晴 美	1. がん検診受診率向上への取組について
ふ じ た 藤 田	て つ や 哲 哉	1. イングリッシュアドベンチャー事業の今後の展開について 2. 富士市立中央病院における看護師の自己研さんに対する支援について
お の 小 野	やす まさ 泰 正	1. 富士市の国や県との連携について
さ とう 佐 藤	きく の 菊 乃	1. 小学校の遊具について
さ さ がわ 笹 川	あ き こ 朝 子	1. 健康管理休暇(生理休暇)の取得について 2. 公共施設への生理用品の設置について
かわ くぼ 川 窪	よ し お 吉 男	1. 耕作放棄地とバナナ栽培について 2. J R東田子の浦駅北口橋上駅設置構想について
ふ く なが 福 永	むね と 意 人	1. まちづくり協議会等における地域人材の確保について 2. 富士川ふれあいホール of ホール機能廃止後の利活用について
い し かわ 石 川	こう じ 浩 司	1. 富士市消防団のビジョンについて 2. 富士市の今後の少子化対策に関する政策提言書について
い な ば 稲 葉	ひ さ とし 寿 利	1. 小長井市長3期12年の市政運営に対する総括について

あなたの声が、富士市の未来をつくる！ 令和7年度 議会報告会を開催しました。

総務市民委員会

富士マリンプール（砂山公園） の活用について

～四季を通じて、子供も大人も遊べる公園～

11月16日(日) 午後1時から
富士市役所本庁舎で開催（参加者9名）

毎年夏に多くの方が訪れる富士マリンプールは、オープンから30年近くが経過し、老朽化が進んでおり、一部のアトラクションが使用できないなど大規模改修が必要な時期に来ています。市内外を問わず、たくさんの方から親しまれてきた富士マリンプールの将来について、新しい活用方法や夏季以外の利用ができないかなど、施設の存廃を含めてみんなで意見交換しました。

出席者からの意見と
報告会の様子



- ・物価高騰の中で、特に市外利用者の料金検討が必要と思われる。
- ・防災面でこのエリアの安全性を向上させる必要性がある。
- ・キッチンカーの誘致や移動図書館を活用してほしい。
- ・売店の経営改善含め、もっと稼げる施設にする必要がある。
- ・子供や高齢者が利用しやすい公共交通機関を整備してほしい。
- ・年間を通じて楽しめるような遊具の設置や、ランバイク、スケートボード等の利用もできるようにしてほしい。



福祉保健委員会

地域医療と 救急医療センターについて

11月8日(土) 午後6時30分から
富士市交流プラザで開催（参加者5名）

現在の全国的な医師不足は、富士市も例外ではなく、夜間の診療を行う救急医療センターの運営に大きな影響を与えています。また、インフルエンザの流行時期や年末年始などには、患者が救急医療センターに集中し、長時間待たなければならないなどの課題もあります。課題解決に向けて、救急医療センターの利用方法などについてみんなで意見交換しました。

出席者からの意見と
報告会の様子



- ・混雑しており、待ち時間・会計時間が長い。
- ・デジタル化・ICTの活用で、混雑時間が分かる仕組みをつくってほしい。
- ・医療機器等の更新と拡充をしてほしい。
- ・車で待機しているときなどに活用できる呼び出し通知システムを導入してほしい（LINEの活用や呼び出し・お知らせ機器など）
- ・受付のAI化（顔認証・体温測定・カルテ連携）をしてほしい。
- ・防災アプリ内に混雑状況や＃7119ボタンを導入するなど、連携してほしい。



産業教育委員会

みんなで考える 「スポーツを活かしたまちづくり」

10月31日(金) 午後7時から
富士市交流プラザで開催（参加者11名）

富士市では、今年4月に総合体育館北里アリーナ富士がオープンし、5月には富士市スポーツコミッションを設置しました。今後、市内外からたくさんの方に来ていただけるようなプロスポーツ興行や、市民スポーツ大会などが予定されています。

スポーツ交流を通じて富士市を好きになってもらえるような企画などについてみんなで意見交換しました。

出席者からの意見と
報告会の様子



- ・既存スポーツ施設のトイレやベンチなどの環境整備が不十分である。
- ・大会やスポーツイベントのPRが不足している。
- ・富士市総合運動公園等の駐車場が足りない。
- ・富士川緑地公園の堤防上に水洗トイレがほしい。
- ・選手団を受け入れられる大型の宿泊施設がほしい。
- ・プロチーム（サッカー、野球等）を設立してほしい。
- ・市独自のスポーツ合宿プログラムを導入したい。



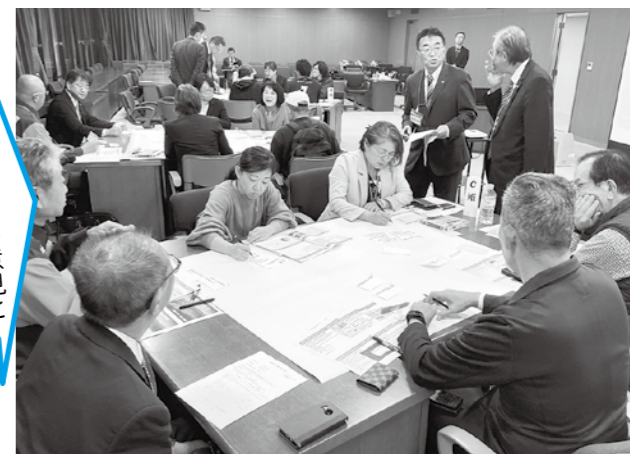
建設消防委員会

備えあれば憂いなし！ 火事や水害から地域を守るには

11月6日(木) 午後7時から
富士市役所本庁舎で開催（参加者13名）

火災や水害は、いつ私たちの身に降りかかるとも限りません。いざという時に大切な命と財産を守るためには、日頃からの備えが不可欠です。そして、その備えを地域で支えているのが、消防団や水防団の皆さんです。しかし現在、団員の高齢化や減少が課題となっています。火災や水害への備えとして、私たちができること、やるべきこと、そして市に望むことなどについてみんなで意見交換しました。

出席者からの意見と
報告会の様子



- ・活動や実績を分かりやすく、具体的に伝える。
- ・小中高生に体験をしてもらい、興味を持ってもらう。
- ・防災アプリ「防災ふじ」へ支援者登録する。
- ・近所付き合いを良くし、情報の共有を図る。
- ・防災訓練では、火災活動ばかりなので、水害対策も必要である。
- ・防災用具を強化する。
- ・水害が起きづらい地域の人たちに対しても、雨水浸透や貯留の必要性を周知する。



常任委員会による先進都市

行政視察

各常任委員会が所管する事項について、先進地の取組状況を視察しましたので報告いたします。

総務市民委員会

10月21日～22日

働き方改革推進プラン



大阪府寝屋川市

寝屋川市では、定員適正化計画に基づき、計画的に職員数の縮減に取り組むとともに、職員の働き方改革による生産性の向上とワーク・ライフ・バランスを実現するため、独自の「寝屋川市の働き方改革」を推進しています。この改革の実現により、優秀な人材の確保につなげることで、持続的に成長する組織体制を構築するとともに、より質の高い市民サービスを提供できる体制の整備を目指しています。

完全フレックスタイム制の導入やICT活用等の働き方改革により時間外勤務を減らし、総人件費を変えずに人員の増を図る手法は先進事例として大いに参考となるものでした。

行政経営・方針管理の取組



兵庫県小野市

小野市は、「理念なくして意識改革なし、意識改革なくして行動なし」という基本理念の下、新たな自治体経営に力を入れており、全国一律ではなく、主体性のある自立した自治体を目指しています。

また、市長の方針を実現するための仕組みを方針管理制度として確立し、職員の意識改革を行うことで組織力の強化につなげています。

一律の給料カットはせず、事務事業の見直しや民間委託の促進、多様な人材の活用により職員数を減らすことで、総人件費の削減を実現しており、業務の効率化や見直しの重要性を再確認する大変貴重な機会となりました。

産業教育委員会

10月22日～23日

不登校児童生徒への支援体制



栃木県宇都宮市

宇都宮市では、子供たちが安心して過ごすことができるオンラインの居場所「U@りんくす」により、不登校児童生徒の支援を行っています。ICTやメタバースを活用した支援は、従来型の別室登校や家庭訪問に比べて心理的ハードルが低く、子供が安心して参加できる仕組みになっており、アバターを用いた交流や季節演出など、子供が自然に関わることができる工夫が随所に見られました。また、保護者が家庭で見守りながら参加できる点も安心感につながっています。

職員体制やICT環境の制約などの課題がありますが、富士市でも検討する価値があるものでした。

スポーツを活用した地域活性化



栃木県

栃木県では、大会・イベント誘致、スポーツ合宿誘致、テーマ別スポーツツーリズム推進、スポーツと観光の融合、県民共同による推進の5本を柱に取組方針を掲げ、スポーツを活用した地域活性化に結びつけています。特にテーマ別スポーツツーリズムでは、自転車やゴルフなどを重点分野とし、地域資源を生かした大会を企画しています。また、旅行者向け視察ツアーや練習試合マッチングといった新規施策や、企業とチームを結ぶ「とちぎプロスポーツハブ」の設置など、大いに参考となる施策でした。

そのほか、群馬県高崎市にて、「かがやけ新規就農者応援給付金について」を視察しました。

福祉保健委員会

10月28日～29日

子育て支援施策



宮城県栗原市

栗原市では、子育て世代の定住促進に向け、「子育てに優しい街 栗原。(ビックリはら!)」をスローガンに、医療費助成や出産祝い金、給食費無償化など、子育て世帯へ手厚い支援を行うとともに、子供・子育て世帯を中心としたまちづくりが進められています。出生数の大幅回復には至っていないものの、保護者アンケート等では高評価を得ており、市独自の拡充策の継続により定住意向を高めていました。

経済的支援、心理的支援、地域的支援を三位一体で展開する栗原市の取組は、切れ目のない子育て支援の重要性と自治体の創意工夫による施策の可能性を感じさせるもので、大いに参考となるものでした。

健康医療先進都市の取組



山形県山形市

山形市では、市長の強力なリーダーシップの下、健康医療先進都市のビジョンを掲げ、市民の健康寿命延伸に向け、様々な施策を戦略的に進めています。そのうち健康ポイント事業SUKSK(スクスク)では、アプリを核に企業や地域の協力を得ながら健康に寄与する様々な活動へポイントを付与することで、市民全体の意識・行動の変容を促していました。この結果、健康寿命延伸や要介護2以上の認定者数減少などの効果が見られたとのことです。

本市においても、ターゲット層や健康課題を明確化し、マーケティング手法を駆使して戦略的に施策を進める必要性を感じました。

建設消防委員会

10月28日～29日

雨水利活用の取組



東京都武蔵野市

武蔵野市では、地形的に大きな流末河川がなく、雨水、汚水処理等を下流域の自治体をお願いしなければならない状況から、「小さなことでもできることをやろう」という意識が昔からあり、平成8年から雨水浸透施設の設置促進に取り組み、平成24年には「武蔵野市雨水の地下への浸透及び有効利用の推進に関する条例」を制定し、個人の住宅への雨水浸透施設設置の際に助成金を交付することで、新築住宅への設置率がほぼ100%に達するなど、成果を挙げています。

本市においても、行政と市民が一体となり「小さなことでもできることをやろう」という意識で取り組んでいくことが重要だと実感しました。

パークイノベーション



東京都足立区

足立区では、公園ごとの個性に乏しい、配置に偏りがある、現在のペースでは全てを改修していくことができないといった課題を解決するため、「だれもが“お気に入りの公園”を見つけられるように」をスローガンに、魅力ある地域の公園と持続可能な公園運営を目指し、公園の機能を分ける、機能・規模ごとにバランスよく配置するなど、大きな取組を進めています。

本市の今後の公園整備において、大変参考となる先進的な取組でした。

そのほか、神奈川県相模原市にて、「用途地域等見直しの方針について」を視察しました。

「あいさつ・11月定例会

常任委員会の審査等

一般質問一覧

特集

常任委員会視察

議会広報委員のページ

「あいさつ・11月定例会

常任委員会の審査等

一般質問一覧

特集

常任委員会視察

議会広報委員のページ

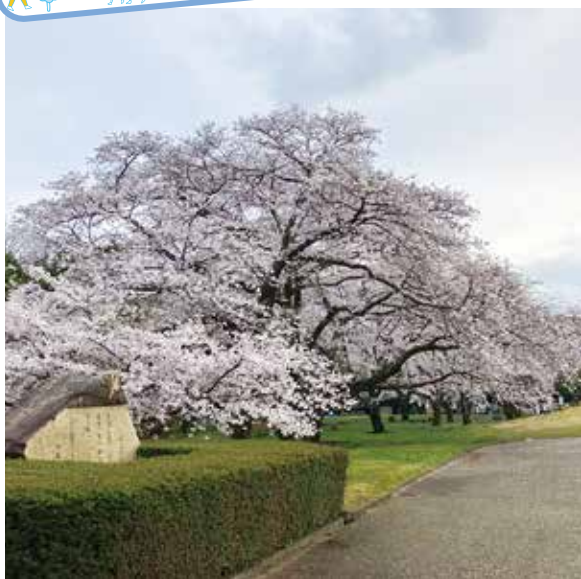
議会広報委員が市内の注目スポットなどを取材!!

Vol.31

議員ふじさん歩

絶景に出会える、岩本山公園

(担当:福永意人)



岩本山公園は、標高 193 メートルの岩本山の山頂に広がる自然豊かな公園です。四季折々の花々と富士山の眺望が楽しめる絶景スポットであり、1 年を通じて様々なイベントが開催され、特に梅や桜が咲き誇る春には多くの観光客でにぎわいます。また、パノラマ展望台や張り出しデッキからは、富士山はもちろん、眼下に広がる市街地や駿河湾など、富士市の全景を丸ごと楽しむことができます。

広大な芝生広場でレクリエーションするもよし！整備されたハイキングコースで散策するもよし！カフェでゆったりとした時間を過ごすもよし！魅力的な選択肢が盛りだくさんです。ぜひ、岩本山公園に足を運んでみてください。



議会にひと言

今回は、アルティメットの普及に取り組む杉山延広さんにお聞きしました。(インタビュアー:新家大輔)



アルティメットとは、フライングディスク(フリスビー)を使ったスポーツで、社会人になってからこの競技に出会い、始めたときと変わらずに今も楽しんでいます。地元富士市の方を中心に構成されている社会人チーム「富士龍神」で毎週末に活動していますが、練習場所の確保や選手集めに毎年苦労していて、継続することの難しさを感じています。

アルティメットの全国大会が何度も開催されている富士川緑地ですが、改修したばかりのグラウンドの荒れやトイレの汚れが目立ってきました。

どんなものも造って終わりということはありません。安全で快適な富士川緑地を維持・継続するための事業や予算措置について、富士市議会でも取り上げていただけるとありがたいです。

Vol.11

議会 Q&A

議会図書室って
どんな場所？

(担当:佐藤菊乃)

A. 議会図書室は地方自治法に基づいて設置されていて、私たち議員が調査や研究をしたり専門的な知識を得たりするための書籍1991冊(令和6年度末時点)が保管されており、地方自治、法律、行政資料などのほか、過去の会議録やふじ市議会だよりも収められています。

実は先般、とある現役議員が一般質問で取り扱う事案で、30年以上も前の事例を追いかけていたところ、この議会図書室にて当時の会議録を見つけ、調べた結果、歴史的な背景など充実した内容が残されていたと言っていました。

余談ですが、その資料によると、過去に1度だけ夜中0時を回るまで本会議が紛糾した日があったようです。

市民の方も利用できますので、利用を御希望の方は、議会事務局へお問い合わせください。

編集後記

暦の上では春を迎えましたが、富士山からの吹きおろしが身に染みる日が続いております。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

本号では、昨年(令和7年)末に行われた11月定例会の様態をお届けしています。補正予算や条例改正などの重要な審議等が行われ、議員一人一人から活発な意見が出されました。

本号で気になった内容は、ぜひ富士市議会議会中継・会議録検索システムの録画配信やYouTubeをチェックしてみてください。文字だけでは伝わりきらない現場の熱量を感じいただければと思います。(萩野基行)

次回定例会予告

2月定例会は、2月13日から3月25日まで開催され、令和8年度予算の審議及び市長施政方針に対する質問等が行われる予定です。

発行
富士市議会

編集

議会広報委員会

静岡県富士市永田町1丁目100番地
☎0545(55)2878(直通)

ウェブサイト

富士市議会

検索